

3

広

千代田区

報

昭和32年3月15日

千代田区役所

発行

九段33局 0151
8531

毎月1回

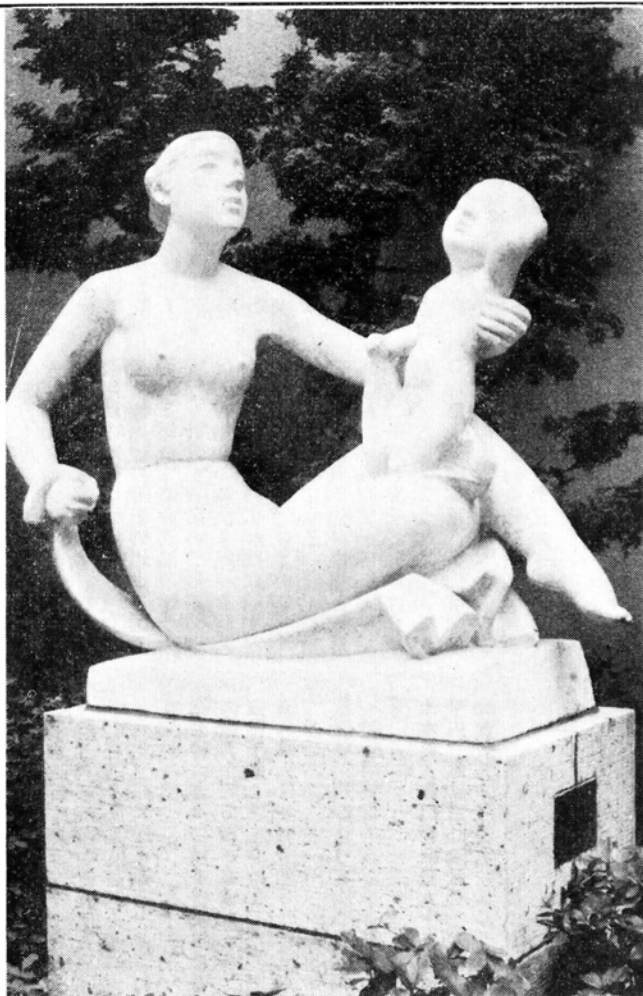
No. 45

千代田区
発足十周年

三月十五日は東京都二十三区が発足してからちょうど十周年に当たる日です。十年前の三月十五日にそれまでの三十五区が整理統合され、更に同年五月、地方自治法の施行によつて「特別区」と呼ばれ、都の二十三区は市と同じ性格を持つようになったわけです。

この区の記念日に当り、各区ではいろいろな催しものが行われますが、千代田区でも十周年のお祝いに、千代田公会堂で記念式が行われ、永年区のために功績のあつたひとびとが区長から表彰されます。又、別紙掲載の通り佐藤春夫作詞、山田耕筰作曲の「千代田区歌」の発表もあり、この日に第一声をあげることになっています。

写真は庁舎中庭の「愛」の像



行事メモ

◇三月◇

十五日 千代田区十周年記念式・区歌発表会 午前十時区公会堂

▽剣道講習会 午後六時一ツ橋中(十六日まで)▽区勤労青少年の夕 午後六時区公会堂

十六日 練成中PTA総会 午後一時同校

十七日 区バドミントン大会 午後九時番町小、永田小

十八日 区内商店舗診断(二十日まで)▽九段中卒業生の送別会 午前九時同校

十九日 住宅相談 午後一時区役所

二十日 錦華小六年生を送る会 午後一時同校▽法律相談 午後一時区役所▽練成中学謝恩会 午後一時同校

二十一日 商工相談 午後一時区役所▽区民合唱団「ボプラ」の練習 午後六時半富士見小

二十二日 錦華小卒業生へのお話 午前十一時半同校▽佐久間小学会 午前九時同校▽九段中謝恩会 午前十時同校

二十三日 人形劇場公演 午後一時区立人形劇場(東郷公園内)▽千代田学芸講座 午後二時千代田図書館(新しい演劇のために―田中千禾氏)▽九段中学PTA総会 午後一時同校

二十五日 区立小学校卒業式 二十六日 区母のつどい 午後一時区公会堂▽住宅・保護相談 午後一時区役所

(二頁下段へ)

昭和32年度当初予算

昭和32年度決算

才入

区 分	昭和32年度 当初予算額	割合	昭和31年度 予 算 額	比 較 増減(△)
特 別 区 税	275,711,015	65.9	256,122,515	19,588,500
公営企業収入	8,000,000	1.9	7,000,000	1,000,000
財 産 収 入	1,640,100	0.3	510,612	1,129,488
財政調整交付金	47,700,000	11.4	47,700,000	—
使用料及手数料	26,399,260	6.3	24,501,230	1,898,030
都 支 出 金	19,944,794	4.7	38,439,790	△18,494,996
寄 附 金	1,310,000	0.3	250,000	1,060,000
繰 越 金	8,057,704	1.9	6,710,174	1,347,530
雑 収 入	29,411,799	7.0	20,932,550	8,479,249
合 計	418,174,672	100	402,166,871	16,007,801

才出

区 分	昭和32年度 当初予算額	割合	昭和31年度 予 算 額	比 較 増減(△)
議 会 費	19,098,243	4.5	19,195,353	△97,110
区 役 所 費	160,698,177	38.4	149,928,925	10,769,252
土 木 費	43,859,981	10.4	35,619,156	8,240,825
教 育 費	160,517,328	38.3	159,175,758	1,341,570
社会施設費	3,190,235	0.7	2,284,905	905,330
選 挙 費	1,134,870	0.2	3,360,780	△2,225,910
監 査 委 員 費	464,180	0.1	537,840	△73,660
商工観光費	4,451,476	1.0	4,305,574	145,902
徴 税 費	8,506,865	2.0	7,990,851	516,014
公 会 堂 費	3,299,817	0.7	10,488,434	△7,188,617
諸 支 出 金	10,953,500	2.6	7,279,295	3,674,205
予 備 費	2,000,000	0.4	2,000,000	—
合 計	418,174,672	100	402,166,871	16,007,801

才入

区 分	予 算 額	収入済額 (決算額)	割合	予算額に 対する比較 増減(△)
特 別 区 税	245,092,252	255,896,122	34.7	10,803,870
公営企業収入	7,500,000	12,769,565	1.7	5,269,565
財 産 収 入	112,770,612	112,793,849	15.3	23,237
使用料及手数料	22,888,100	24,622,065	3.3	1,733,965
都 支 出 金	168,710,910	148,803,854	20.2	△19,907,056
寄 附 金	4,450,000	12,687,000	1.7	8,237,000
繰 越 金	106,003,740	106,003,740	14.3	—
雑 収 入	50,276,447	62,927,355	8.5	12,650,908
合 計	717,692,061	736,503,550	100	18,811,489

才出

区 分	予 算 額	支出済額 (決算額)	割合	予算額に 対する比較 増減(△)
議 会 費	19,730,965	19,630,413	2.9	100,552
区 役 所 費	171,852,866	169,847,876	25.1	2,004,990
土 木 費	87,750,102	78,413,019	11.5	9,337,083
教 育 費	232,435,474	205,763,834	30.4	26,671,640
社会施設費	2,687,805	2,486,999	0.3	200,806
選 挙 費	4,310,240	3,155,816	0.4	1,154,424
監 査 委 員 費	543,340	543,340	0.07	—
諸 支 出 金	25,107,273	23,476,983	3.4	1,630,290
庁舎建設継続費	172,659,061	172,650,937	25.5	8,124
予 備 費	614,935	—	—	614,935
合 計	717,692,061	675,969,217	100	41,722,844

文教委員会の
保田を視察

区議会文教委員会(委員長 中川孝夫議員)では、三月五日、千葉県安房郡保田町元名九四一の保田臨海学園建設予定地を視察した。視察後当地の町長、教育関係者と懇談し、学園建設の参考事項を聴取した。

母のつどい

二十六日、公会堂で

お母さん方の日頃の労苦をねぎらうため、区青少年問題協議会、区内四警察署とその地区の青少年補導連絡会、区役所などの共催で「母のつどい」が三月二十六日午後一時から、区公会堂で開かれる。

先生や保母さんに
人形劇の手ほどき

区立幼稚園の先生や区の保母さんに、最近こどもたちの間に人気を呼んでいる人形劇の手ほどきをしようとして、区教育委員会では人形劇指導者研究会を三月二十六日午後二時から、錦華幼稚園で実施する。

区人事異動(二月九日付)

建築企画係長 鈴木利英(商工観光課観光係長)▽商工観光課観光係長 岡崎啓一(財務課管財係長)▽財務課管財係長 古内長治(神田公園出張所庶務兼区民係長)▽神田公園出張所庶務兼区民係長 住永 衛(教育委員会学務課学事係)カッコ内は旧職

冬になるとハエやカは姿を見えなくなるが、これはそれらの害虫が冬の到来とともに死に絶えたのではなく、成虫の形で、またあるものは幼虫や蛹で、それぞれ寒さに最も強い形で冬を越し、やがて春と共にまたはだしに繁殖をする。例えば越冬したハエが四月に一匹いれば、八月末にはなんと十五億五千五百萬匹にもなるという計算だ。したがってハエやカなどの害虫を徹底的に駆除するには、その最盛期よりも越冬してまだ活動を始めないうちに行動するのが最も合理的である。

億15匹の夏にハエとり運動 四月から八月まで

区では昨年に引き続き害虫駆除の効果を上げるため、三月五日、区役所に区内官公署、各種団体の代表者を招きハエとりカとり運動について打合せを行った。この打合せ会で、害虫がそろそろ活動を始める頃をねらい、四月一日から十四日までを準備期間、十五日から三十日までを実施期間として組織的な運動を展開することを決めた。

佐久間小学校

学園名物

② 家庭の貧しい子どもも片親のない子どもも、弱い子どもであつても、小学校と幼稚園とを合せて七百人の子どもたちが、みんななつたりした気持ちで楽しく学校の生活ができるようにしてあげたい。これが佐久間の教育の底に流れている気持ちです。楽しい学校、楽しい教室の中でこそ、子どもたちはそれぞれ自分自身が認められ、自分自身が大切にされていることを体で感ずることができよう。たとえ、叱る前にこの立場を考へてやろう。このことはなかなか大変なことです。受持の先生は、担任している子どもの一人一人のようすをつぶさに知つていなければなりません。こ

どもは行動が何から出ているか、子どもが何を訴えようとしているかを理解して、適正な指導が行われなければ、楽しさは積上げられていきません。

学園に楽しいふん囲気があれば、学習の時でも子どもたちは自分の希望や疑問が深められ、高められて自分のものとなつた学習に真剣にとり組むことができます。楽しさは自分自身のた



めの、高度な学習をするための最大の条件の一つといえるでしょう。

朝の授業がはじまる前にみんなて歌う「朝の歌」も、この学校生活を楽しくするという気持ちの表れの一つで、オルガンを囲んで体形などにとらわれず、先生と子どもが全員楽しく歌います。また、卒業式には卒業すること、また、卒業式には在校生の作った花をつけ、お客様の入られた後から静かに入場し、各自が証書を手渡され、ピアノの旋律につれてお別れの言葉を全員で唱和し、最後に壇上から「さよなら」を述べて退場するのですが、これも厳肅さの中にも卒業生の誰もが、学校から、また、お客様から大切にされほんとうに「おめでとう」といえる気持ちの表れなのです。

写真はオルガンを囲んで朝の歌を斉唱する全校生徒

各戸で徹底的に清掃する。このほか関係官公署でも環境の整備に努める。

するが、特にイエバエは冬でも産卵孵化をくり返すのがあるから、暖い場所に見受けられる親バエは見つけ次第殺して焼き捨てる。

カの種類は多くは成虫で越冬するから物置、古井戸、寺院、神社などの縁の下など、親カがひそんでいるような場所に駆除剤を噴霧する。またヤブカの類は主として幼虫や卵で越冬するから下水、ドブ、台所、水桶、落葉やごみのたまった所などを点検して発見次第その駆除をするわけだが、駆除するだけでなく、その中に再び水がたまらないようにすることが大切。

【三月】
一日 佐久間小社会科研究発表会
五日 ハエとり蚊とり運動協議会
七日 芳林小創立記念式
九日 千代田学芸講座（哲学と文学 高桑純夫氏）
十二日 区婦人団体協議会定例会

区では運動の実施期を控えて、次のようなことを要望している。

▽さなぎの駆除 ニクバエの類は多くはさなぎの形で越冬するするので、汲取口の周囲の土を左右五〇センチ合計一メートル、深さ二〇センチの土を掘りとり、その土をふるいにかけて蛹をとって焼却する。

▽力の駆除 ハマダラカ、イエバエ、ヒメイエバエは成虫幼虫、蛹のいずれの形で越冬

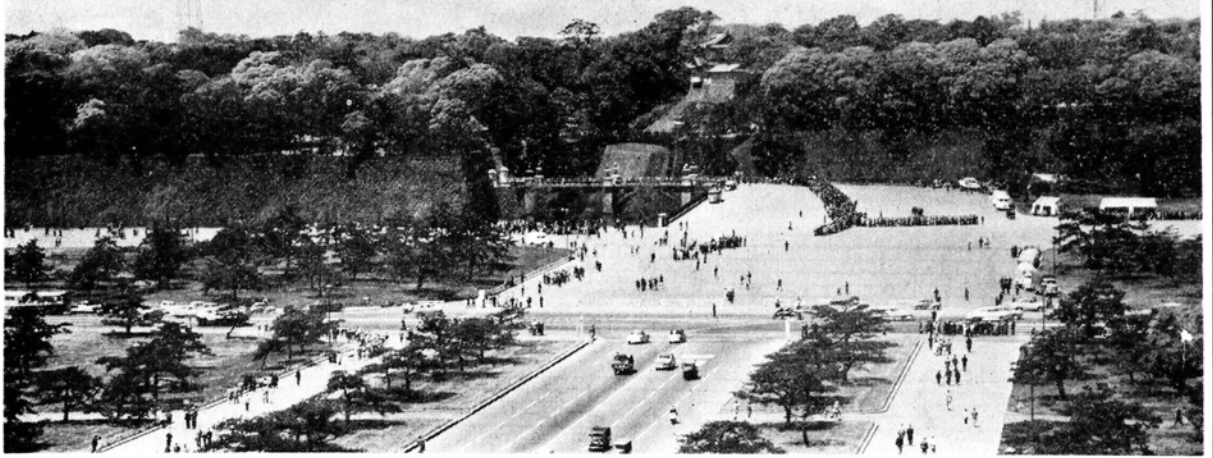
【二月】
十六日 千代田学芸講座（漱石と鶴外—吉田精一氏）
十七日 内濠一周駅伝大会
十八日 区教育研究会発表会
十九日 中央ブロック社会教育研究懇談会
二十五日 区歌制定についての内示会
二十六日 区観光講座▽優秀記録映画鑑賞会
二十七日 区観光講座

区政日誌

千代田区の人口（昭和32年2月1日現在）

	前月	本月	差増	引減
世帯数	26,617	26,599	—	18
人				
男	67,281	66,992	—	289
女	54,491	54,354	—	137
口計	121,772	121,346	—	426

千代田区歌



(一)

並ぶ官廳 広場 濠^{はり}

帝^{みかど}の宮居^{みやい}とりめぐり

わが千代田区に譽あり

大東京の中心地

江戸の名残^{なごり}も風情^{ふがい}にて

こゝを都の都ぞと

澄めり千代田の城の月

(二)

作詩 佐藤 春夫
作曲 山田 耕筰

オフィスセンタア テレビ塔

世界の文化ひしめきて

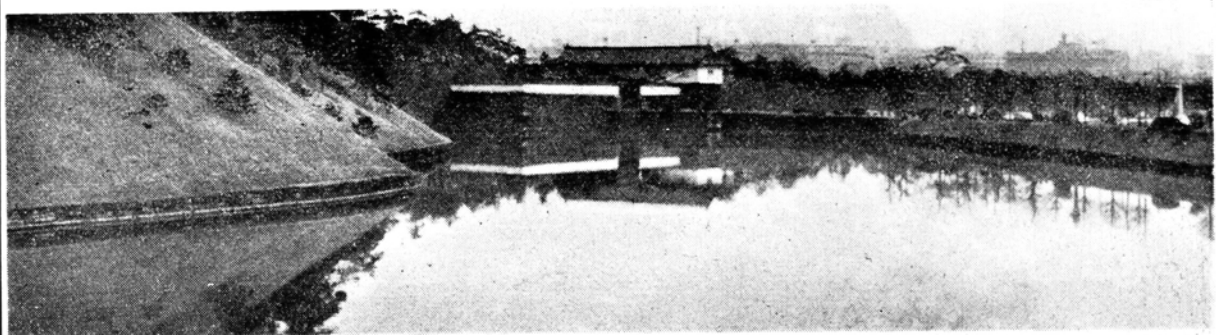
わが千代田区に榮あり

新日本の心臓部

國^かの要^なと他^{ひと}も見む

こゝを都の都ぞと

住めり千代田の區民われ



荘重にあかるく

佐藤春夫 作詞
山田耕筰 作曲

な ら ぶ か ん 庁 ー ひ ろ ば、 ほ

り ー み か どの みーや い、 とー

り め ぐ り ー わ が 千 代 ー 田 区 に、

ほ まー れ あり、 だ い どう きょう の、 ち ゅー う し ん

地 ー 江 ー 戸 の な ご り も、 ふ ぜ い に

て ー こ こ を み や こ の み や こ ぞ と、 す

め り、 千 ー 代 田 の、 し ろ ー の つ き、 ー

